

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
感染免疫学	NSF12_003	必修	2	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
藤井 充	306	mitsuru.fujii	水曜日 12:00~13:00		
授業の目的・概要	医療技術が著しく進歩した現在でも感染症は医療における重要課題である。ヒトと微生物との相互関係、感染症の原因となる微生物の種類、人体が引き起こす免疫応答の基本的現象やワクチン・化学療法剤等について理解することを目的とする。対面授業（講義）、確認テストにより、微生物による免疫応答、感染症について理解を深める。				
学習上の助言	微生物とその微生物が引き起こす免疫反応、感染症を結び付けることにより感染免疫学を多面的に理解するように努めてほしい。				
教科書	看護学テキスト NiCE 微生物学・感染症学 中野隆史 南江堂 2020				
参考書	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	感染症の原因となる病原微生物の特徴を理解し、違いについて説明することができる。		HSU (2)、NS (3)、NS (4)		
②	感染症に対するヒトの防御機構と免疫の役割を理解し、説明することができる。		HSU (2)、NS (3)、NS (4)		
③	感染症の治療、予防法（ワクチンなど）について概略を説明することができる。		HSU (2)、NS (3)、NS (4)		
④	消毒法・滅菌法の原理を理解し、標準予防策などについて説明することができる。		HSU (2)、NS (3)、NS (4)		
授業計画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	細菌の性質について学ぶ	講義、演習	最近の分類、性質について理解すること。	4	
2	グラム陽性・陰性球菌について学ぶ	講義、演習	球菌の種類と性質について理解すること。	4	
3	グラム陽性・陰性桿菌について学ぶ	講義、演習	桿菌の種類と性質について理解すること。	4	
4	抗酸菌、その他の細菌について学ぶ	講義、演習	抗酸菌、リケッチア、マイコプラズマについて理解すること。	4	
5	ウイルスの性質について学ぶ	講義、演習	ウイルスと細菌の違いについて理解すること。	4	
6	DNA ウィルスについて学ぶ	講義、演習	主な DNA ウィルスについて理解すること。	4	
7	RNA ウィルス、その他のウィルスについて学ぶ	講義、演習	主な RNA ウィルスについて理解すること。	4	
8	真菌、原虫について学ぶ	講義、演習	ヒトに感染する真菌、原虫について理解すること。	4	
9	免疫の仕組みについて学ぶ	講義、演習	免疫機能の基本的仕組みを理解すること。	4	
10	免疫と感染防御について学ぶ	講義、演習	感染防御に働く免疫機能について理解すること。	4	
11	微生物と感染症（総論）について学ぶ	講義、演習	微生物が感染症を起こす機構について理解すること。	4	
12	微生物と感染症（各論）について学ぶ	講義、演習	臓器別、感染様式別感染症について理解すること。	4	
13	感染症対策について学ぶ	講義、演習	感染制御の基本を理解すること。	4	
14	消毒と滅菌について学ぶ	講義、演習	消毒と滅菌についての基本を理解すること。	4	
15	院内感染対策について学ぶ	講義、演習	院内感染対策の原因と対策について理解すること。	4	
試	定期試験、達成度評価・評価のポイント参照				

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		60	0	0	0	40	100
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	20	60
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
問題を発見・解決する力		10	0	0	0	0	10
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	マルチプルチョイス形式の筆記試験の正答率で評価				正答率が悪い問題についての解説
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
その他	①	✓	出席状況と各回の講義の際に課す課題の提出状況と内容を評価				課題についての説明解説
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容は、講義の進行度によって前後する可能性がある。 ・対面授業において、席の指定、マスクの常時着用。定期的換気により感染防止に努める。 ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢の変化により再度シラバスの変更がありうるので注意すること。 							
教員の実務経験：公衆衛生医師として、厚生労働省、保健所等に 40 年間勤務 実践的授業の内容：保健所での経験をもとに、看護職として現場で経験する可能性があることを取り上げ理解を深める。							